

ジャパングラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street, San Francisco, CA 94115 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

2月度理事会報告

ジャパングラブ2017年度役員が決まりました 会から変更事項の大事なお知らせがあります

2月4日(日)に開かれた2月度理事会は7名の理事が参加され、下記の点について討議がされました。

ジャパングラブ理事会について

一月の理事会に於いて今年度より理事会の原則隔月開催が決まりました、これを受けて2月以降の理事会開催場所及び日程について以下の様に決定しました。2月以降の理事会開催場所は当面の間サンマテオ榎木マーケット2階で開催継続する事とする。開催日は年間の催し日程及び其れ等の会員に対する案内を考慮した上で奇数月(1/3/5/7/9/11月)の第一土曜日午後4時からとする。

更に先の話ではあるが来年の総会／新年会は取り敢えず South San Francisco にある Basque Cultural & Community Center にて2018年1月14日(日)に開催する事で決まった。

大事な お知らせ

その1: 一月号のニュースレターでお知らせ致しました通り、一月末日をもって今迄ジャパングラブ事務所として賃貸しておりました日

米会の203号室の賃貸契約を解約致しました、ただし郵便物の受け取りは今後も日米会との契約に基づいて従来通り(以下の住所です)変更ありません。

Japan Club
1759 Sutter Street, San Francisco, CA 94115

その2: 今迄毎月開かれていた理事会が今年度より隔月で開催される事になりました。開催月は原則として1、3、5、7、9、11月とし、必要に応じてインターネットによる打ち合わせ等も含めて調整します。理事会は隔月開催となりましたが会員からのご意見やご要望には従来通りに対応致しますので何時でもご連絡ください。

その3: 今迄毎月発行されていたニュースレターは原則として理事会開催月に合わせての発行となります、従いましてお手元に届くのは1、3、5、7、9、11月のそれぞれの月の10日頃となります、このため催し物の申し込みや案内が以前より早くなる事がありますのでご注意ください。ただし特別な催し等の為に必要に応じて臨時の発行もあるかと思います。

以上、どうぞ皆様のご理解とご協力をお願いします。

ジャパングラブ理事の人事について

一月の総会にて承認された理事の内、今回の理事会にて下記役員が選任された:

会長:	上野正安	事務局長:	大隅敏男
第一副会長:	大隅敏男	催事担当:	北哲也
副会長:	古田紘一	催事担当:	シュミットまり子
副会長(企画担当):	唐崎建二	催事担当:	古田紘一
副会長:	柏原紀子	広報担当:	宇田川博文
副会長:	榎木隆子	ニュースレター:	古田紘一
会計:	柏原紀子		
会計補佐:	宇田川博文		
会計監査:	後藤哲男		

3月理事会は3月4日(土曜日)午後4時より予定。
場所はサンマテオ榎木マーケット2階。

以上 事務局 大隅敏男

2017年度年会費未納者は1月末現在で数名残っており、会員継続希望者は至急会費納入のご手配願います。

訃報

ジャパングラブ会員であり、副会長として長年会の為に尽力いただいております榎木隆子さんの夫君、**榎木修司さん**(ジャパングラブ会員・サンマテオ榎木マーケットオーナー)は病氣療養中の処、2月5日に逝去されました。

ジャパングラブとして残されたご家族の皆様にご心よりのお悔やみ申し上げます。

ご葬儀日程

日時: 2017年2月19日(日) 午後3時
場所: サンマテオ仏教会
2 South Claremont Street
San Mateo, CA 94401
Tel: (650) 342-2541



お 願 い

2017年度の新しい会員名簿及び緊急連絡地域名簿を3月号のニュースレターに同封し配布する予定です。つきましては昨年度のリストの中で変更事項(例えば、住所、電話番号など)がありましたら2月末日迄に事務局迄ご連絡ください。すでに数名の会員の変更を受けております。



2017年前半の
兼題は「**平和**」です
締め切りは6月末日です

郵送: Japan Club:
1759 Sutter St.
San Francisco, CA 94115
電話: 925-228-7170 (シュミット さん)
電子メール: sakura_7170@yahoo.co.jp

昨年末の締め切りに応募いただいた句を発表致します

兼題「**絆**」: 上野 夫佐子選

同期でも絆に洩れる奴も居る	沖山泰彦
世の中に絆なければ気が楽だ	沖山泰彦
世の中に絆多くてくたびれた	沖山泰彦
つまらない絆があつて苦勞する	沖山泰彦
絆とは何と難儀な兼題よ	大隅敏男
ホールインワン何の絆で出来たのか	沖山泰彦
今の世は絆の気持ちどうなるの	古田紘一
絶望も愛の絆で支えられ	大隅敏男
皆集合家族で絆の縄電車	シュミットまり子
世の中は見えない絆で結ばれる	沖山泰彦
複雑な家庭も絆で結ばれる	大隅敏男
金婚を迎えて絆さらに増し	古田紘一
バラ色の人生作る良い絆	上野正安
クラス会病気の絆で盛り上がり	上野正安
艶話心残りの古きずな	クリスティー京子
親子でも絆だけでは生きられない	沖山泰彦
捨てましょうストレスのもとこの絆	クリスティー京子
此の国の絆は袖だけ振り合わせ	クリスティー京子
惹かれてもこれは内緒の酒きずな	クリスティー京子
引き潮のように絆が切れてゆく	シュミットまり子
恋愛の絆は脆く離婚劇	沖山泰彦

夢描き紡いだ絆八重に生え	シュミットまり子
人生で紡いだ絆宝箱	上野夫佐子
友達と絆でつなぐ大きな輪	上野夫佐子
やさしさと絆で描く世界地図	上野夫佐子
懐かしむ家族でつむいだ絆の模様	上野夫佐子
相合扶助絆は強し我がクラブ	大隅敏男
改めて絆を語る五十年	古田紘一
世の中を乱す絆は欲と知恵	沖山泰彦
何時までも絆は強い同期生	沖山泰彦
孫たちと不思議な絆 D N A	上野正安
遠く住み絆つたいに電話口	シュミットまり子
浴衣着れば絆深まる盆踊り	クリスティー京子
他人同士絆で集う窓にゆげ	シュミットまり子
重なった絆の重さ世の狭さ	クリスティー京子
絆捨て海を渡って時すぎぬ	クリスティー京子

軸吟: ガン麻薬絆崩壊こわい 国

雑詠: クリスティー 京子選	
ありがとう育ててもらい今がある	上野夫佐子
今も尚儼に残る初恋慕	大隅敏男
晩秋のみもじも散り果て冬支度	大隅敏男
春うらら庭のさつきに蝶が舞い	大隅敏男
クリスマス今年も飾ろう孫が来る	古田紘一

ひぐらしが庭の梢で秋を告げ	大隅敏男
プロの腕無駄の無いのが良く判る	古田紘一
この時期に気ばかり焦る病の床	古田紘一
雨の日に傘さすわたし傘寿なり	上野正安
フェンスプロ僅か一日ただ唾然	古田紘一
木枯らしが吹く夜の寒さ身に染みる	大隅敏男
スマートホンアナログ世代に無理があり	古田紘一
ジジババのクラス参観孫はしゃぐ	古田紘一
初夏の朝木陰の紫陽花露に濡れ	大隅敏男
意気地なしチャレンジ挫折遠い日々	上野夫佐子
厳しそ眉間にくっきり深い皺	シュミットまり子
スマートホンいざ事問わん使い方	古田紘一
霧の朝橋の霧笛で目が醒める	大隅敏男
秋風が窓をたたけば人恋し	シュミットまり子
大切に過ごそう落ち葉になる日まで	上野夫佐子
スマートホン孫が来る度新発見	古田紘一
でも楽しコキコキ軋む古希の坂	シュミットまり子
長旅を終えて我が家の床につく	大隅敏男
遠き人何とか繋ぐ年賀状	上野正安
目 腰 足 五体満足いまいずこ	上野夫佐子
皆の愛一人占めしてるもみじの手	シュミットまり子
世の中がどう変わろうとあと僅か	上野正安
孫の手で新発見のスマートホン	古田紘一
スマートホンならば教えて使い方	古田紘一
ミサイルは迎撃せずにUターン	シュミットまり子
神様の気まぐれあわれみホールインワン	上野夫佐子

軸吟: ストップサイン讀まない讀めない(?) 停まらない
クリスティー京子

ジャパンプラブでの思い出

沖山 泰彦

当クラブの皆様との交流も18年になり、様々な思い出がありますが、特記するとなると新年餅つき大会でしょうか。初めのころはオークランドの松竹梅のホールで、鏡会の賛助出演を受けて行い、余興として舞台上で詩吟と剣舞とか会員によるコーラスがあり、新年会参加者も80人から90人位となりました。其の後餅つきを自分達だけでする事となり、会場も JCCCNC 金光教そして桑港寺と移ってきました。餅つきの臼、杵、敷物等々、一切の道具は桑港寺から借りて会場まで運び、終われば運び返すのが大変疲れる作業でした。しかし私にとって最も印象に残っているのは、チャーリー田川さんとバンジョウグループを招いて大騒ぎをした2011年の金光教で行った新年会と、安満沙和子さんを招いてのベリーダンスの余興があった2012年の新年会です。安満さんには2011年夏ごろ、元会員でおられたガワー有子さんのお宅でお目に掛かりお人柄とダンスの優美さに惚れ、新年会への出演可能性を直ちに確認した次第です。今年の新年会に於いては、清乃本勝波師範の足運びと脚さばきを間近に拝見し、その素晴らしさに大変感服致しました。

楽しかった事といえばコーラスですね。毎週一辺夕刻に土屋先生宅に集まり、近所迷惑になるかも考えず、声高らかに歌いました。何しろ一時期を除いて、男性歌手は私一人でしたからね。

その後、どうした加減かわかりませんが、指揮をする事になってしまいました。いかにしたら曲想を表現できるかと苦悩しました。間奏に土屋先生の独創的演奏が入ると、次の歌い始めが判断出来ずに途惑った恥かしい経験も味わいました。

面白い事といえば何と言ってもゴルフですね。年一回在る当クラブのトーナメントで何年か前にWILLOW PARKで行われた時、上手で無い私が優勝してしまいました。参加者の誰かが、「沖山さんは隠しホールを知っていたんでしょう!」と言ったものですから大笑いになりました。去年は6月29日に METROPOLITAN GOLF COURSE の12番ホールで ACE が出ましたが、私は打球後、「今日は一人欠席したし賞金は全員に渡るように11人分を封筒に入れて準備してあるし、何番かの賞金を変更しないと赤字になるから何処を減らそうか」と気になっていたのに車に戻ってしまいました。パートナーの田代さんの「あッ! 上がって行く、あがって行く、入った」と言う声が聞こえました。嬉しいという気持ちも無く、唯胸がジーンとしました。まあ、これが他のトーナメントであれば沢山の賞金がもらえたのに、「おめでとうございます」の祝福だけでおわりでした。これも忘れ得ぬ一番の思い出ですね。

